## 第25回関東実業団対抗リーグ戦

## 開催要項

1. 主 催 関東テニス協会

2. 主 茨城県テニス協会

3. 後 神栖市 神栖市教育委員会 神栖市体育協会 株式会社茨城新聞社

4.協 賛 SRIスポーツ株式会社 株式会社ダンロップスポーツ

5.協 力 鹿島セントラルホテル

6. 運 営 協 力 株式会社TS-Office

7.期 平成22年9月3日(金)・4日(土)・5日(日) 日

8. 会 茨城県神栖市海浜運動公園テニスコート 臨電:090-1858-6614

> 茨城県神栖市南浜1-3 TEL: 0299-97-1177

サーフェイス:砂入り人工芝コート(16面~20面)

9. 種 男子16チ-ム・女子12チ-ムによる実業団対抗戦

①男女共に、部長、監督、マネージャー各1名、選手4名以上9名以内。 10. チーム編成

(各チームの連絡担当者は登録メンバーに限る)

②男女共、選手が部長、監督、マネージャーを兼務できる。

- ③選手は平成22年7月1日現在その実業団の社員(嘱託を含む。但し、雇用契約のある者)に限る。 また、資本関係があるグループ会社(連結決算対象企業)の社員を自社の選手として登録できる。但 し、JTA選手登録をしていない外国籍選手の出場は1対抗につき1ポイント以内とする。
- ④女子のチームについては、次の特例を認めるものとする。(第20回大会から採用) チームの拠点を都県単位で定め、拠点における社会人の選手を1ポイントに限り補強することが出来 る。補強選手の条件は次の(1)または(2)を満たしていること。
  - (1)チーム拠点(都県)の在住又は在勤の社会人であること。
  - (2)チーム拠点(都県)の中学校又は高等学校を卒業し、かつ関東地域内に在住又は在勤している社会 人であること。
- ⑤チームは、同一実業団であれば関東地域内に登録された選手でベストメンバーを組むことができる。
- ⑥申込み後のメンバー変更・追加は、大会初日(9月3日)朝の監督者会議において1名の変更または 登録人数枠内で1名の追加を認める。
- ※変更又は追加する選手が補強選手(女子)の場合は、9月1日(水)の正午までに、別紙『⑤補強選手 申請書』をEメールまたはFAXで関東テニス協会に提出する。
- 11. 試 合 【ブロックリーグ戦】: 9月3日(金)・4日(土)

各ブロックのラウンドロビンにより順位を決定する。

【男子決勝ト-ナメント及び女子決勝リーグ】: 9月5日(日)

各ブロック上位2チ-ムの順位別ト-ナメント(男子)・ラウンドロビンによるリーグ戦(女子)を 行ない順位を決定する。

※オーダー交換時には出場選手全員が整列すること。

※決勝トーナメント・決勝リーグの組合せ抽選を、ブロックリーグ戦終了後に行う。

※日程は、天候及び試合進行により変更することがある。

12. 試 合 方 法 ① 2 シングルス + 1 ダブルスの 3 ポイントの対抗戦

(男女共通)

但し、同一選手はシングルス、ダブルスに重複して出場できない。

- ②ブロックリーグ戦は、男子16チームを4ブロック、女子12チームを3ブロックに分け、各ブロックの 総当たり戦とする。
- ③試合は3ポイント同時進行または、リーグ戦は、D→S1→S2、トーナメントは、S1→S2→Dの順番とする。
- ④男子決勝トーナメントは、2ポイント先取で打ち切りとする。
- ⑤男女共、ブロックリーグ戦は全て3セットマッチ(6ゲームズオールタイブレーク)とし、男子決勝 トーナメント及び女子決勝リーグは全て8ゲームズプロセットマッチとする。

## 13. 参加チームの 出 場 枠

都见	県名	東京	神奈川	千 葉	埼 玉	茨 城	栃 木	群馬	山 梨	主管県	計
男	子	5	3	2	1	1	1	1	1	1	16
女	子	3	2	1	1	1	1	1	1	1	12

※出場辞退その他により参加チームが不足する場合の補充方法。

- 1. 出場枠1の希望する都県による抽選
- 2. 主管県を含む出場枠複数の希望する都県による抽選
- 球 ダンロップ・フォート 14. 使 用
- 15. 全 国 大 会 男子3位・女子4位迄のチームは、平成22年10月14日(木)~10月17日(日) 広島市広域公園テニスコー トで開催される第24回全国実業団対抗テニストーナメントに出場する。又、男子4位以下、女子5位以 下のチ-ムは補欠として全国大会の出場権が得られる場合がある。
- 16. 保 険プレー中に怪我をされた場合は、主催者が加入する傷害保険契約の範囲内で保険金を請求できます。